



山本 憲司さん

静岡県島田市出身。大井川で遊び、焼津の海産物で育ち、高校卒業後名古屋の大学へ。その後、名古屋の社会福祉法人で働き、26歳で結婚して武豊町民に。

50歳過ぎから老後が不安に

結婚後も名古屋に通勤し、地域づきあいにはほとんどなく、幼少期は近所がみんな親戚のようなコミュニティで育った私は、50歳を過ぎた頃から、老後の過ごし方について悩み始めました。

武豊で残りの人生を過ごす!

地域に馴染むために音楽活動と山車祭りへ参加し始めました。地域で過ごす時間が増えると共に、退職後の働く場所や、マイボトルのある店に歩いて通うことが夢になりました。それから2年の準備期間を経て、55歳で早期退職し、武豊町でNPO法人ほがらか企画を設立しました。

【お気に入りの一枚】



僕の幸せは
歩いていける赤提灯

名言

「旬菜耕房ほがらか」オープン! あれから8年経ち、生まれ故郷の島田市よりも友人や知人が多くなりました。NPO法人として夢も膨らみ、農業と福祉を繋ぐ「旬菜耕房ほがらか」が4月にオープンしました。

心が豊かになる場所を作る! 農業を通してみんなが働き、みんなで学び、みんなの毎日が楽しい場を大切に、それが普段の暮らしに! そして、ご近所さんがいつでも気軽に訪れ、お茶を飲み、世間話で笑顔の花が咲く場所に! 60歳半ばを迎える今、私の故郷は島田ですが、人生を謳歌するのは武豊だと感じ始めています。

ご意見募集

みなさまからの議会に関するさまざまなご意見を募集しています。応募は、手紙・電話・メールで。

〒470-2392 武豊町字長尾山2番地
(0569) 72-1111 (内線208)
gikai@town.taketoyo.lg.jp

※応募に当たっては、必ず、住所、氏名、連絡先(電話・メールアドレス)を記入してください。掲載時は、ご希望によりイニシャル表示とします。また、写真・ご意見とも掲載時に編集することがあります。

編集後記

3月議会もコロナ感染症対策を徹底しながら終了しました。中には押印を廃止する議案もありコロナ禍にある中、リモートによる仕事の推進や人との接触をなるべく少なくするなどの流れの中で今後、役場窓口での手続きの簡略化も進みそうです。

さて今年の春は桜の開花も例年より早く、コロナ禍の中気軽にお花見に行けませんが、テレビで見たオンライン花見「桜ドローンプロジェクト2021」で全国の桜を自宅で楽しみたいと思います。

議会傍聴

本会議場で行われる議会は、どなたでも傍聴することができます。また、各委員会は、委員長の許可が必要となります。

次回定例会日程(予定)

5月24日(月)	請願・陳述提出期限
6月1日(火) 9時	開会
3日(木) 9時	一般質問
4日(金) 9時	一般質問
11日(金) 9時	議案質疑
14日(月) 9時	総務企画委員会
14時	建設経済委員会
15日(火) 9時	文教厚生委員会
18日(金) 14時	採決

一般質問の放送予定

ケーブルテレビ(CCNC)
6月12日(土)・26日(土)
午前9時から

地方自治体広報誌アプリ



【マチイロ】

「議会だより たけとよ」が掲載されています。



見やすくてよみまちがいにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。

